

オープンサイエンスを推進するデータ基盤とその利活用に関する検討委員会
(第25期・第12回)
議事要旨

1. 日時 令和5年9月1日(金) 12:00~13:10

2. 会場 (ハイブリッド開催)

現地会場 国立情報学研究所 12階 1208 会議室 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

遠隔会議 (ZOOM)

3. 出席者(五十音順、敬称略) :

相澤 清晴、秋葉 澄伯、喜連川 優、木部 暢子、小林 武彦、小安 重夫、三枝 信子、
高木 利久、筑本 知子、寺崎 浩子、西田 眞也、仁科 弘重、林 和弘、菱田 公一、
溝端 佐登史

オブザーバ : 山地 一偵 (NII)

事務局 : 佐々木 亨、稲元祥吾

4. 議題

- (1) 前回議事要旨の確認
- (2) 公開シンポジウムについて
- (3) 今期の活動のまとめ方について
- (4) その他

5. 配布資料

資料1 : 第10回議事要旨(案)

資料2 : 第11回議事要旨(案)(メール審議)

参考資料1 : 公開シンポジウムポスター

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認

定足数を満たし委員会の成立を確認した後、資料1に基づき第10回と第11回の議事要旨(案)を承認した。

(2) 公開シンポジウムについて

林副委員長から9月1日開催中のシンポジウムについて実施状況が説明された。事前申込の人数は1,200名を超えており、高い関心を集めたことが報告された。

(3) 今期の活動のまとめ方について

喜連川委員長から今期の活動のまとめ方について提案があった。当初、「記録」を残すという案もあったが、今期については当委員会をあと1回開催することとし、次回委員会の配布資料にこれまでの活動と次期への申し送りに必要な情報を含めることが適切であるとの提案だった。

今期の主な活動として、内閣府からの答申への回答、学術フォーラム、公開シンポジウム等がある。次期に検討すべき内容としては、データ駆動とAIの融合、多様に進展する科学と社会の姿、今後も変わらない本質などがありえる。各委員から、それぞれの専門分野からの論点を挙げてもらうのも適切である。

(4) その他

次回委員会は9月中を目途に開催する。

以上